

1,200人が成田空港で

成田空港で11月5日、旅客機の着陸時の炎上事故を想定した「航空機事故消火救難総合訓練」が消防、警察、医療関係団体など64機関1,200人が参加して行われました。3月23日に発生した貨物機横転炎上事故により、2人の人命を失った事態を受け、今までの訓練内容を再精査。トリアージュでの負傷者の選別方法を改良し、乗客の救助や安全確保、消火作業の迅速化が図られました。



連携して迅速な救助を



病院搬送のため待機する救急隊

文化財探検隊

歴史の重みに感嘆

身近にある文化財を知ってもらおうと「文化財探検隊」が10月25日、成田市と栄町にまたがる国指定史跡の龍角寺古墳群を中心に行われました。市内外から参加した36人は、県教育委員会の文化財指導主事などの案内で古墳や建築物、風土記の丘資料館など13カ所を歩いて見学。歴史の持つ重みに触れ、しきりに感嘆の声を上げていました。



かやぶき寄棟造の重要文化財・旧平野家住宅

文団連が県教育功労者表彰

芸術文化振興に尽力



表彰の報告に訪れた文団連役員の皆さん(11月12日・市役所で)

芸術文化の普及・振興に貢献した功績を認められ、「成田市文化団体連絡協議会(文団連)」が11月2日、県教育功労者表彰(芸術文化/団体の部)を受けました。文団連は、市内の文化団体・サークルなどで組織され、設立は昭和53年。毎年、秋の市民文化祭の開催、地域に密着したボランティア活動などに取り組んできました。大木恒男文団連会長は表彰を受け「大変名誉なことで、今後も成田市の芸術文化の発展のために会員一同まい進していきたい」と話していました。

自衛消防操法大会

火災に備えて迅速に

火災の際、火の勢いが強くなる前の鎮火を目的に行われる初期消火活動。その技術を競う「自衛消防操法大会」が11月10日、サウンドハウス・スポーツセンター(中台運動公園)で開催され、市内11事業所・12チームが参加しました。主な成績は次の通りです。

- 優勝** 第1・第2旅客ターミナルビル等共同防火管理協議会
準優勝 大本山成田山新勝寺
第3位 ハイテックケミ株式会社



優勝した第1・第2旅客ターミナルビル等共同防火管理協議会

秋の観光キャンペーンin坂田ケ池

楽しい催しがめじろ押し



当たりが出るかな?

9月から11月にかけて県内で開催された「秋の観光キャンペーン 元気もりもり千葉の秋」の一環として11月3日、「秋の観光キャンペーンin坂田ケ池」が坂田ケ池総合公園で開催されました。会場ではビッグサイコロゲームやミニSLの運行などのアトラクションのほか、成田の名産品を販売する物産展も行われ、多くの人でにぎわいました。

防犯落語

おもしろ・おかしく「ご用心!」

成田警察署管内の防犯活動関係者が一堂に会する“安心なまちづくり大会”が大栄公民館で10月20日に行われ、落語家・立川朝志さんによる「防犯落語」が披露されました。朝志さんは、



“防犯落語”を口演する立川朝志さん

“振り込め詐欺”など世間を騒がせている犯罪をネタに自身の体験も交えながら口演。熱心に耳を傾ける人たちに前に「わたしは大丈夫、と思っている人こそ用心して」と被害防止を呼び掛けました。